

KARATE CHOPS JAZZ CONCERT

カラテチョップス ジャズコンサート

2017年9月16日(土)16:00開演
岡崎市図書館交流プラザ Libraホール

1st stage

Ain't It Funky Now / James Brown

Cotton Tail / Duke Ellington

We Kiss In A Shadow / Richard Rodgers

Some Skunk Funk / Randy Brecker

2nd stage

Around The World / Victor Young

It's Too Late / Carole King

Star Island / 井上陽介

Moonlight Serenade / Glenn Miller

Hold On I'm Coming / Isaac Hayes & David Porter

※演奏曲目、曲順は一部変更になる場合があります。

KARATE CHOPS (カラテチョップス)

日本を代表するジャズドラマー江藤良人が、音楽の楽しみをめいっぱい提案するリーダートリオ。長年共演している超絶ベーシスト井上陽介、全てのサクソプレイヤーが絶賛する田中邦和とのシンプルなトリオは、ジャズのみならず、ロック、ファンク、ソウル、ボサノヴァなど、ジャンルの垣根など軽く超越して、縦横無尽にリアル・ミュージックを駆け巡り、曲のエッセンスを濃密に楽しむ術を聴かせてくれる。コード楽器の無いトリオならではの自由さ、闊達さを独特のユーモアに乗せ、時にはシリアスに、時には思い切り楽しい、大人の音楽をご賞味あれ。



©MaL

江藤 良人 (Ds)

Yoshihito Eto

10歳からドラムを始める。1994年、土岐英史(as)セッションでデビュー。1996年から辛島文雄(p)トリオへの参加をきっかけに本格的にプロ活動を開始。以後、池田芳夫(b)DADA、中本マリ(vo)グループ等に参加。1998年、渡辺貞夫(as)バンドに参加。コンサート、テレビ、ラジオに多数出演。モントルー・ジャズ・フェスティバルに出演。1999年、綾戸智絵(vo)“Friends”ツアー、アルバム制作に参加。2002年、初リーダーアルバム『ANIMAL HOUSE』をリリース。J-POPユニット“orange pekoe”のレコーディング、ツアーに参加。2005年、2作目のリーダーアルバム『RAY』をリリース。2006年～2015年“Yuji Ohno & Lupintic Five”に参加。2011年、3枚目のリーダーアルバム『Three-Act Play』をリリース。2012年、井上陽介(b)、田中邦和(ts)と『Karate Chops』を結成。2015年、4枚目のリーダーアルバム『Karate Chops』をリリース。また、日野皓正(tp)、山下洋輔(p)、佐藤竹善(vo)、Lee Konitz(as)、Barry Harris(p)、Eddie Gomez(b)等と共演。現在は自己のグループの他、井上陽介(b)カルテット、石井彰(p)トリオ、岡淳(ts) punch!、the EROSに参加するなど、様々なセッションで活動中。柔らかくしなやかな、繊細さとパワフルさを兼ね備えたドラムプレイが特徴。共演者に絶大な信頼感をもたらす。



井上 陽介 (B)

Yosuke Inoue

大阪音楽大学作曲科卒。1991年よりニューヨークを拠点に活動。1997年には初リーダーアルバム「スピークアップ」をリリース。在米中、ドンフリードマン、ハンク・ジョーンズなどの数々のグループでのレコーディングやライブハウス、ヨーロッパツアーでの演奏など国際的に活動。2004年には活動の拠点を日本に移す。2014年には5年ぶりの7枚目のアルバム「Good Time」、2017年には8枚目のアルバム「Good Time Again」をリリース。2007年度から3年連続スイングジャーナルの人気投票では1位など常に上位にランクされる。2015年まで大野雄二&ルパンティック5のメンバーとして活動。現在、自己のグループの他、塩谷哲トリオ、大西順子、渡辺香津美、佐山雅弘VINTAGEのレギュラーメンバーとして活動するなど、日本のみならず海外でも精力的に活動。また、ジャズのみならず絢香、佐藤竹善、Superflyなどのポップスのサポートでも活動。



©VOGUE VISION STUDIO

田中 邦和 (Ts)

Kunikazu Tanaka

大学時代からジャズ、ポップスに傾倒し、以来サクソスを独学にて修める。「幅広い音楽を俯瞰する」と評されるスタイルで、あらゆるサウンドに溶け込みつつ独自の存在感を醸し出す。ソロとしての活動の他、「sembello」「blackvelvets」など、レコーディング、セッション等多数。New York、London、Monterey、Fuji Rockほか内外のフェスティバルにも出演。オーセンティックなジャズからポップス、即興まで活動は多岐にわたる。